



PRESS RELEASE

令和6年12月20日

取手市 まちづくり振興部 産業振興課

～防犯アドバイザー 京師美佳氏が伝授！

「自分で防ぐ シニア生活からの防犯術」 のセミナーを行います

取手市消費生活展実行委員会では 防犯アドバイザーの京師美佳（きょうし みか）さんを講師にお迎えして防犯の対処方法を教えていただくセミナーを令和7年2月6日（木曜日）、取手ウェルネスプラザで開催します。

昨今は、様々な犯罪が増え、特に普通の若者が「闇バイト」に応募して実行犯になるという事件も話題になっています。また、「犯罪白書」によると65歳以上の女性は特に被害に遭いやすいという統計も出ていることから是非シニア世代の方々にお越しいただきたいと考えております。参加者にはトラブル防止の啓発品をご用意しています。

■消費生活展2024セミナー

- (1) 日時 令和7年2月6日（木）10時～11時45分
- (2) 会場 取手ウェルネスプラザ（取手市新町2-5-25）
- (3) 主催 取手市消費生活展実行委員会
- (4) 観覧申込制、先着200名、入場無料
電話申込は1月6日（月）8：30から受付
Web専用申込フォームは1月1日から受付



京師美佳（きょうし みか）さんプロフィール

防犯アドバイザー、犯罪予知アナリストとして、情報番組やNEWS番組などメディアにも多数出演。講演、YouTube防犯チャンネル、TikTok防犯教室で啓蒙活動中。

問い合わせ先	取手市 まちづくり振興部 産業振興課 消費生活センター 担当者：大手・村本 電話：0297-74-2141（内線1446） E-mail：t-shouhi@city.toride.ibaraki.jp
--------	---



防犯アドバイザー
京師美佳氏が伝授！

自分で防ぐ シニア生活からの防犯術

日時 令和7年 **2月6日(木)**
10時～11時45分(開場9時30分)

会場 **取手ウェルネスプラザ**
多目的ホール(JR取手駅西口徒歩約3分)

講師 きょうし みか
京師美佳氏

定員 **先着200名**

申込 **事前申込制**です。

Web(下の二次元コードから)

電話 0297-74-2141

(内線1446) 土日祝日除く

①氏名②住所③電話番号
上記をお知らせください。

取手市消費生活センター

(取手市役所産業振興課)



参加申込
二次元コード

防犯アドバイザー、犯罪予知アナリストとして、
情報番組やNEWS番組などメディアにも多数出演。
セキュリティ全般の知識を活かしマンションや戸建ての
防犯プロデュースや防犯設計、防犯診断を行い、
講演やYouTube防犯チャンネルなど啓蒙活動も行う。

●著書
「防犯アドバイザー京師美佳の
安心生活をつくる自己防衛の心得35」
「60歳からの絶対やるべき防犯の基本」等多数

●メディア出演
日本テレビZIP!
フジテレビホンマでっかTV!
NHKあさイチ
NHK首都圏ネットワーク
等TV、ラジオ出演多数



取手市消費生活展2024セミナー

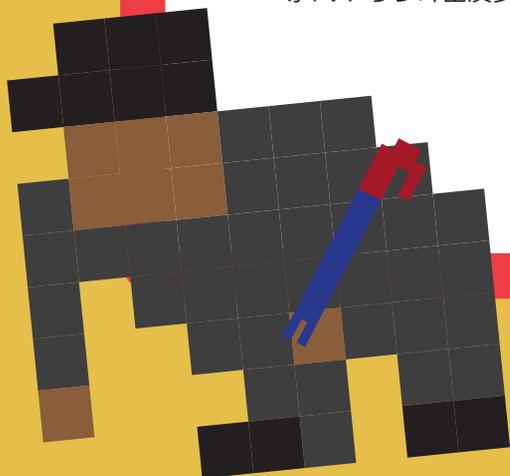
主催：取手市消費生活展実行委員会

共催：取手市消費生活センター

取手市消費者サポーター

参加者には 啓発グッズをちよっぴりプレゼント

天候、災害等の影響等により、中止となる場合があります。ホームページでお知らせします。





PRESS RELEASE

令和6年12月20日

取手市消防本部総務課

新春「取手市消防出初式」開催のご案内

取手市消防職団員による取手市消防出初式を、令和7年1月11日（土）9時45分から、取手市民会館及び取手緑地運動公園にて開催いたします。

年頭にあたり伝統行事の消防出初式を挙行し、消防職団員が職務遂行の決意を新たに、市民に対し広く防火思想の普及を図ることを目的に開催するものです。取手市民会館において式典の部を開催すると同時に、取手緑地運動公園において消防車両及び茨城県防災航空隊ヘリコプターの展示を行います。また、式典終了後の市民会館ステージでは、初めての試みで、つつみ幼稚園園児による楽器演奏がございませう。楽器演奏終了後の消防演技では、消防車両による分列行進や一斉放水及び茨城県防災航空隊ヘリコプターによる市内状況調査を行います。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

令和7年（第56回）取手市消防出初式

- (1) 日時 令和7年1月11日（土）9時45分～11時30分
- (2) 会場 【式典】取手市民会館（東1-1-5）
【消防演技】取手緑地運動公園（東1丁目）
- (3) 主催 取手市
- (4) プログラム

【式典の部】取手市民会館 9時45分～11時00分

○式典

長年にわたり消防に貢献された皆様を表彰します。

つつみ幼稚園の園児による楽器演奏を行います。

【消防演技】取手緑地運動公園 11時10分～11時30分

○車両展示

消防車両及び茨城県防災航空隊ヘリコプターの展示を行います。

○分列行進

消防車28台による車両行進を披露します。

○一斉放水

消防車による一斉放水及び茨城県防災航空隊

ヘリコプターによる市内状況調査を披露します。

（消防署2台、消防団6台、茨城県防災航空隊ヘリコプター1機）

【参加者】消防職団員、関係機関来賓、一般 約300名



問い合わせ先	取手市 消防本部部総務課 消防団係 担当者： 山崎・野口 電話： 0297-74-1479 (内線 3201) E-mail： torisyo@city.toride.ibaraki.jp
--------	---



PRESS RELEASE

令和6年12月20日
取手市政策推進部文化芸術課

ふゆのワーク・ポットラックの開催

藝大食堂を中心に、取手校地で好奇心を刺激するプログラムを実施します。

令和7年1月14日から19日にかけて、東京藝術大学取手校地において、「ふゆのワーク・ポットラック」と称するアート版ポットラックを東京藝術大学と(特非)取手アートプロジェクトオフィスが共同で実施します。

令和6(2024)年から東京藝術大学が取り組む「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」の一環として、学内の若いアーティストの活動を紹介して市民に体験の場をつなぐこと、また取手アートプロジェクトオフィスが平成29(2017)年から運営してきた活動拠点「藝大食堂」や、令和元(2019)年から取り組んでいる環境整備活動なども紹介しながら、この活動が取手校地の人的・空間的資源と地域を結ぶ結節点として新たな可能性を開いていくことを目指し、各種プログラムを実施します。

1. 取手のやきものカフェ@藝大食堂

藝大食堂に読書や編み物、仕事、遊びなど、自分がやりたいことを持ち寄り自由な時間をすごします。

日時：令和7年1月14日(火)から1月19日(日)

午後2時～午後4時30分

場所：東京藝術大学取手校地内藝大食堂(取手市小文間5000)

芸術家：下条爽(しもじょうあきら)

参加自由・申込不要 ただし、食堂内の席は限りがあります。

そのほかにも6つの様々なプログラムがあります。詳細は別添プログラム一覧をご参照ください。

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)とは、日本全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的に、文部科学省が日本学術振興会を通じて、地域の中核大学や特定分野に強みを持つ大学が他大学と連携を図りつつ研究力強化を図る取り組みに対し支援する事業。

この情報は、取手市と東京藝術大学との連携協定書に基づき、文化芸術課が提供しております。

問い合わせ先	取手市 政策推進部文化芸術課文化振興係 担当者：秋田 電話：0297-74-2141(内線1292) E-mail：art@city.toride.ibaraki.jp
--------	---

ふゆのワーク・ポットラックプログラム一覧

藝大食堂を中心に、取手校地の屋内外で好奇心が刺激され、心が揺れるような体験をできるプログラムを実施し、あわせて、研究者や学生を介して東京藝術大学の研究リソースを開くことで、様々な属性の人々に取手校地という場の価値を発信していきます。

※ポットラックとは：あり合わせの料理という意味。ホストがすべてを用意するのではなく、ゲストも料理を持ち寄って開くパーティ。今回の事業は、参加者や芸術家、奉仕団体などが、それぞれプログラムを持ち寄って行うことから「ワーク・ポットラック」と名付けました。

1. 取手のやきものカフェ@藝大食堂

取手の土を粘土にしてつくられたマグカップでコーヒーをお楽しみください。カフェタイムには、読書や編み物、仕事、あそびなど、あなたがやりたいことを持ち寄ってみてください。

日時：令和7年1月14日（火）から1月19日（日）

午後2時～午後4時30分

場所：東京藝術大学取手校地内藝大食堂（取手市小文間5000）

芸術家：下条爽（しもじょうあきら）東京藝術大学大学院美術研究科取手工芸テクニカルインストラクター

※参加自由・申込不要 ただし、食堂内の席は限りがあります。

藝大食堂について

つくれるものは極力手づくり！をモットーに、おなかから芸術を支える食堂として日々おいしいごはんを追求しています。2011年より取手アートプロジェクトが取り組んできたコアプログラム《半農半芸》を土台に藝大食堂の中や外で起こるたくさんの表現活動を受け入れながら、それぞれのつくること・生きることが居合わせる場をひらいています。

藝大食堂ご利用案内

ランチ 12時～14時

ショップ 10時～16時

※大学の授業がお休みの日はお休みです

※5名以上でのランチをご利用の場合は、3日前までに取手アートプロジェクト宛にご予約ください。

2. アートワークショップ

フランス出身のアーティスト、ジャンさんと一緒にフランス語、英語、日本語を楽しくわいわい話しながらものづくりをします。

日時：令和7年1月16日（木） 16時～17時

一緒に楽しむ芸術家：Lemonnier Jean Nicolas Theo（レモニエ・ジャン・ニコラ・テオ）東京藝術大学大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻研究生

対象：小学年生以上

定員：10人 先着順

参加費無料 要事前申込（申込はTAPのホームページから）

3. ダンスワークショップ

参加者が描いた絵や言葉から振付家の豊田さんがダンスをつくります。

日時：令和7年1月17日（金） 16時～17時

一緒に踊る芸術家：豊田ゆり佳（とよだゆりか）東京藝術大学美術研究科先端芸術表現専攻
在学

対象：4歳以上

定員：10人程度

参加無料 要事前申込（申込はTAPのホームページから）

4. ステンドグラスワークショップ

ふだん制作が行われている研究室の電気炉で、絵をガラスに焼き付けてステンドグラスを制作します。2日間で作品が完成します。

日時：令和7年1月18日（土）ガラス選び、絵付け（窯入れ&焼成）

令和7年1月19日（日）窯出し、ハンダ付け

両日とも 14時～16時

一緒につくる芸術家：水永阿里紗（みずながありさ）東京藝術大学大学院壁画第二研究室
教育研究助手

対象：小学4年生以上

定員：15組 先着順

参加費：大人3,000円、高校生以下1,000円 要事前申込（申込はTAPのホームページから）

5. 《半農半芸》耕すプロジェクト体験

取手アートプロジェクト《半農半芸》では、アーティストと地域のみなさんが生い茂る植物を相手に、日々伐採や整備を進めています。遊び学べるプレイグラウンドを目指し、落ち葉をあつめて土壌をつくる、雑木をあつめるなどの耕す活動に参加してみませんか？

日時：令和7年1月17日（金）9時30分～11時30分

令和7年1月18日（土）9時30分～11時30分

対象：どなたでも

集合場所：藝大食堂 定員：10名程度

参加費無料 要事前申込（申込はTAPのホームページから）

6. ヤギの目プロジェクト

人間ではない「他者」の視点で人間社会を深く見つめるヤギの目プロジェクト。ヤギのむぎさん、たんぼぼさんは何を考えているのかな？ヤギの目メンバーと一緒にヤギと散歩したりのんびりすごしてみよう。

日時：令和7年1月17日（金）9時30分～11時30分

令和7年1月18日（土）9時30分～11時30分

対象：どなたでも

参加費無料 要事前申込（申込はTAPのホームページから）

◆特別プログラム：取手ライオンズクラブによる星空鑑賞会

取手ライオンズクラブの自主企画を屋外空間で実施。大学美術館取手館収蔵棟の壁面に星空に関する解説映像を投影し、天体について学ぶ冬の夜を楽しみます。

7. 星空鑑賞会 2025 年 1 月の空 by 取手ライオンズクラブ

日時：令和 7 年 1 月 19 日(日) 19 時ごろから 21 時ごろまで

場所：東京藝術大学大学美術館取手館取手収蔵棟外

(雨天中止です。曇天時も中止の可能性が高く、その際は TAP ホームページ上で中止をお知らせします)

東京藝術大学取手校地アクセス

【JR 常磐線】

取手駅東口から大利根交通バスで約 15 分 (約 5.9km)

→「東京藝術大学」又は「東京芸大前」下車

詳細・お問い合わせ

特定非営利活動法人取手アートプロジェクトオフィス

〒302-0001 茨城県取手市小文間 5000 東京藝術大学取手校地藝大食堂 2F

Tel: 0297-84-1874 (火・金 13 時～17 時) FAX: 0297-84-1875

Email: tap-info@toride-ap.gr.jp

Web: <https://toride-ap.gr.jp/>



PRESS RELEASE

令和6年12月20日

取手市政策推進部 文化芸術課

【東京芸術大学交流事業】弦楽四重奏

妊産婦向けコンサートを開催します

通常のコンサートから遠のきがちな妊産婦を対象に、周囲に気兼ねなく参加できるよう妊産婦を対象としたコンサートを開催します。音楽で精神の安らぎ感じ、楽しんでもらう事を目的としています。東京芸術大学との交流事業の一環で、同大学から推薦された優秀な学生が弦楽四重奏で癒やしの音楽をお届けします。昨年から開催し今回が二回目です。

(1) 日時：令和7年2月20日(木) 開場 13時30分 開演 14時 終演 15時 (予定)

(2) 会場：取手ウェルネスプラザ 多目的ホール

(3) 内容・曲目

〈弦楽四重奏〉

- ・アイネ・クライネ・ナハトムジーク/モーツァルト
- ・弦楽四重奏曲第2番より/シューマン 他

(4) 出演者

〈東京芸術大学学生〉

- ・ヴァイオリン/倉沢茉紘 (クラサワマヒロ)
- ・ヴァイオリン/小川紗果 (オガワサヤカ)
- ・ヴィオラ/山田晃 (ヤマダヒカリ)
- ・チェロ/高月怜 (タカツキレイ)

(5) 対象

- ・妊婦 (市内在住)
- ・2才以下の子とその親 (市内在住)
- ・上記の介助者1名まで

※市内在住には、市内在住・在勤・在学、出産時の一時的な里帰りを含む

(6) 入場料・定員

- ・無料、事前予約制100名 (定員に達し次第終了)
- ・予約はいばらき電子申請・届け出サービスから
- ・予約期間：令和7年1月15日(水) 午前9時～令和7年2月16日(日)まで

(7) 取材について

事前予約制のため取材席をご用意します。取材を希望される方は前日までに文化芸術課までご連絡ください。



【出演者プロフィール】

・倉沢茉紘(ヴァイオリン)/写真左前

ティボール・ヴァルガ国際コンクール 2023 新曲賞。

2nd World E-competition “Napolinova “2021 第1位。

第11回国際ジュニア音楽コンクール第1位。

「藝大モーニングコンサート」にて藝大フィルハーモニア管弦楽団とブラームスのヴァイオリン協奏曲を演奏。これまでに澤和樹、玉井菜採、山崎貴子、澤亜樹、茂木佳子の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科4年在学中。

・小川紗果(ヴァイオリン)/写真右前

第28回ブルクハルト国際コンクール第1位。今井信子傘寿記念コンサートにてコンサートミストレスをつとめる。都立総合芸術高校在学時に校内オーディション合格者として東京文化会館にて演奏。これまでにヴァイオリンを丸山由里子、村瀬敬子、川田知子、現在は玉井菜採、野口千代光、バロックヴァイオリンを戸田薫の各氏に師事。都立総合芸術高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科4年在学中。

・山田晃(ヴィオラ)/写真左後

4才よりヴァイオリンを始める。2016年第14回チェコ音楽コンクール(国内)第3位。

2018年第72回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位。

「藝大モーニングコンサート」にて藝大フィルハーモニア管弦楽団とシューマンのヴァイオリン協奏曲を演奏。これまでにヴァイオリンを木村恭子、玉井菜採、野口千代光、景山誠治の各氏に、ピリオド奏法を戸田薫、丸山韶の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業後、現在は東京藝術大学音楽学部器楽科4年在学中。

・高月怜(チェロ)/写真右後

2003年3月6日生まれ3歳よりピアノを、7歳よりチェロを始める。クラシックを勉強する傍らジャズを学び、セッションでそのスタイルを磨きライブを中心に活動。コンサートサポートやレコーディング、作編曲など活動の幅を広げている。国立音楽大学附属中学・高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科4年在学中。チェロを大友裕子、大友肇、磯野正明、宮澤等、河野文昭、向山佳絵子各氏に師事。

問い合わせ先	取手市 政策推進部 文化芸術課 文化芸術振興係 担当者：本郷、北村 電話：0279-74-2141 (内線 1291) e-mail：art@city.toride.ibaraki.jp
--------	---



PRESS RELEASE

令和6年12月20日

取手市 建設部 水とみどりの課

東庄いちご狩りとさわら街歩きバスツアーの実施

東庄町のいちご狩りとさわら町並み見学ツアー

利根川下流域には、歴史的観光資源や貴重な自然風景、農林漁業の「食」等に関する地域資源が数多く存在しています。

今回実施するツアーでは、東庄町のいちご狩りと香取市の舟めぐりの舟運体験や香取神宮及びさわら町並み見学など観光名所を巡り、参加者に利根川の河川空間と流域の魅力について理解を深めていただくことで、観光資源の利活用と観光者数の増加による沿川地域の活性化を図るものです。

※本ツアーの募集記事は、広報とりで1月15日号に掲載します。

■日 時 令和7年2月14日（金）午前7時50分～午後5時15分（午前7時30分集合）

■集合場所 取手庁舎玄関前

■内 容 ●いちご狩り

●香取神宮参拝

●舟めぐり乗船（雨天時は、山車会館・伊能忠敬記念館見学）

●町並み見学など

■対 象 市内在住・在勤・在学の方

■定 員 20人 ※応募者多数の場合は抽選

■交 通 中型バス利用

■費 用 6,000円（いちご狩り代、乗船料、昼食代、傷害保険料など）

■申 込 往復はがきに希望者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒302-8585 取手市寺田 5139 水とみどりの課「東庄いちご狩りとさわら街歩きバスツアー」係宛てに送付 ※1枚につき2人（1人以上が市内在住・在勤・在学）まで応募可

■締 切 1月28日（火）必着 ※抽選結果は1月30日（木）ごろ発送

※企画・バスの運行は観光会社が行います。

問い合わせ先

取手市 建設部 水とみどりの課 かわまちづくり推進係

担当者：大坂・若泉

電話：0297-74-2141（内線 1534）

E-mail：water-greenpark@city.toride.ibaraki.jp



PRESS RELEASE

2024年12月20日
取手市政策推進部 文化芸術課

とりで スクール・アートフェスティバル 2025

取手市内の全日制の高校全7校が集結！ ～ 次世代に心をつなぐ芸術祭 ～

平成30年度から開催され今年で6回目（令和2年度はコロナ禍で中止）。市内の公立・私立の全日制の高等学校全てが一堂に会するアートフェスティバルです。とりでアートギャラリーでは市内7校合同作品展。取手ウェルネスプラザでは吹奏楽合同演奏会、演劇、ダンス発表を行います。開催期間は令和7年1月16日（木）～1月20日（月）

【会場・日時・内容】

■とりでアートギャラリー（作品展示部門）

- 市内7校合同作品展（絵画・立体作品・デザイン・写真・書道 他）

・1月16日（木）～1月20日（月） 10時～17時 ※最終日は16時まで

■取手ウェルネスプラザ 多目的ホール（舞台発表部門）

・1月19日（日）開場/12時15分 開演/12時30分 終演/16時25分（予定）

●ダンス・演劇発表

- ・12:30 取手第一高等学校ダンス部（約30分）
- ・13:10 取手松陽高等学校演劇部（約30分）
- ・13:50 取手第一高等学校演劇部（約30分）

●吹奏楽（各15分）

- ・14:30 取手第一高等学校
- ・14:50 藤代紫水高等学校
- ・15:10 取手第二高等学校
- ・15:30 取手松陽高等学校
- ・15:50 藤代高等学校
- ・16:10 合同演奏



【参加高校】

取手松陽高等学校、取手第一高等学校、取手第二高等学校、藤代高等学校、藤代紫水高等学校、江戸川学園取手高等学校、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校

【主催・運営・協力】

主催：取手市・取手市教育委員会

運営：とりで スクール・アートフェスティバル実行委員会

協力：取手アートプロジェクト



問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none">• とりで スクール・アートフェスティバル実行委員会事務局 (茨城県立取手松陽高等学校内) 担当者：赤平 電話：0297-77-8934• 取手市 政策推進部 文化芸術課 文化芸術振興係 担当者：本郷、北村 電話：0297-74-2141 (内線 1291) e-mail : art@city.toride.ibaraki.jp
--------	---



PRESS RELEASE

令和 6 年 1 2 月 2 0 日
取手市 教育委員会 生涯学習課

第 71 回文化財防火デーに伴う消防訓練を実施します 今年度の会場は国指定重要文化財「竜禅寺三仏堂」です

取手市教育委員会と取手市消防本部は、毎年共催で文化財防火デー消防訓練を実施しています。今年度は令和 7 年 1 月 2 2 日（水）午前 1 0 時から 1 1 時まで、市内米ノ井 4 6 7 にある国指定重要文化財「竜禅寺三仏堂」を会場に実施します。

昭和 2 4 年の 1 月 2 6 日、国宝の法隆寺金堂の壁画が火災により大きな被害を受けました。この日を忘れることなく、文化財を火災から守り後世に伝えていこうと制定されたのが、文化財防火デーです。

市では、毎年市内の指定建造物のひとつで消防訓練を実施して、万一の火災発生の際に、迅速に文化財を守る体制を整えています。消防訓練は、どなたでも見学できます。みなさん、珍しい木造建造物の消防訓練を見学してみませんか。

日 時 令和 7 年 1 月 2 2 日（水）午前 1 0 時から 1 1 時まで（雨天中止）

会 場 国指定重要文化財「竜禅寺三仏堂」（取手市米ノ井 4 6 7）

訓練内容 詳細は別紙実施要項・訓練次第をご参照ください。



前回（平成 1 8 年 1 月 2 6 日）の竜禅寺三仏堂での訓練光景

問い合わせ先	取手市 教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター 担当者：本橋・小板橋 電話：0297-73-2010（直通） 市役所内線 3130 E-mail：maibun@city.toride.ibaraki.jp
--------	---

○ 文化財防火デーの由来

昭和 24 年(1949 年)の 1 月 26 日、国宝の法隆寺金堂の壁画が火災により大きな被害を受けました。この日を忘れることなく、文化財を火災から守り後世に伝えていこうと、昭和 30 年に文化財防火デーが制定され、その年の 1 月 26 日に第 1 回文化財防火デーが開催されています。

○ 今後のローテーション予定

白山神社→R7 年度：長禅寺→R8 年度：八坂神社→R9 年度：旧取手宿本陣→R10 年度
東漸寺→R11 年度→竜禅寺→R12 年度

○ 実施文化財概要

国指定重要文化財「竜禅寺三仏堂」(昭和 51 年 5 月 20 日指定)

竜禅寺三仏堂は、建物の様式などから 16 世紀前半の建立と推定される、関東では貴重な中世の建造物です。昭和 60 年 1 月から 61 年 10 月にかけて解体修理が行われ、創建当初の姿に復原されました。このときに、永禄 12 年(1569)の墨書のある木札が発見され、建築年代が裏付けられました。

三仏堂の特徴として、左右と背面の三方に裳階(もこし)がついていることが挙げられます。この三方に裳階が付く形式の建物は他に例をみないものです。

また、屋根は茅葺きの寄棟造りとなっており、内部は内陣と外陣に分かれています。内陣には禅宗様の須弥壇(しゅみだん)が置かれ、釈迦如来(しゃかにょらい)・阿弥陀如来(あみだにょらい)・弥勒菩薩(みろくぼさつ)の三体の仏像が安置されています。これが三仏堂の名称の由来とされています。



国指定重要文化財「竜禅寺三仏堂」

第 71 回文化財防火デーに伴う「竜禅寺三仏堂」消防訓練実施要項

1. 趣旨

1月26日は、国宝である法隆寺金堂壁画が焼損した日（昭和24年）にあたり、「文化財防火デー」と定められています。文化財を火災等の災害から守るため、当市においてもこの日を中心に文化財防火運動等を展開し、その一環として市消防署と市教育委員会の共催で消防訓練を実施して、市民並びに文化財関係者の文化財愛護の精神を培います。

2. 訓練場所 国指定重要文化財 竜禅寺三仏堂
所在地：取手市米ノ井467番地

3. 訓練日時 令和7年1月22日（水） 午前10時 ～ 11時
※雨天などの場合中止（延期はなし）

4. 訓練想定 竜禅寺三仏堂より出火

5. 訓練内容 ① 避難訓練
② 初期消火訓練
③ 通報訓練
④ 消防出動訓練 （※詳細は別紙次第通り）

6. 参加者

- ① 地元関係者 地元市政協力員
- ② 消防関係者 取手市消防本部，戸頭消防署
消防団関係者，地元消防団（第13分団）
- ③ 主催者関係者 教育長，教育部長，市文化財保護審議会委員，
生涯学習課埋蔵文化財センター
- ④ 管理者 竜禅寺
防災設備保守点検業者（株式会社アサヒ）

7. 訓練参加消防隊 ○戸頭消防署第1小隊
○消防団第13分団

8. 通知発送先

- ・消防団長，消防団副団長，本部員
- ・地元消防団（第13分団長）
- ・市議会議員（ただし記者発表投げ込み文で通知と見なす）
- ・文化財保護審議会委員
- ・防災設備保守点検業者
- ・新聞各社

消 防 訓 練 次 第

1. 実施決定
午前 8 : 0 0 教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター
2. 開 会
午前 1 0 : 0 0 教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター
3. 避難訓練
午前 1 0 : 0 5 ~ 竜禅寺三仏堂
4. 初期消火訓練
午前 1 0 : 1 0 ~ 取り扱い説明（予防課）
消火訓練（関係者）：水消火器使用
5. 通報訓練
午前 1 0 : 2 5 ~ 1 1 9 番通報（竜禅寺）
6. 消防出動訓練
午前 1 0 : 2 5 ~
待 機：戸頭消防署第 1 小隊
（竜禅寺駐車場）
第 1 3 分団（竜禅寺駐車場）
出動指令：指揮本部
出 動：第 1 小隊は、三仏堂駐車場に部署
第 1 3 分団は、三仏堂正面防火水槽に部署
放水指令：指揮本部
放 水：三仏堂建物正面より雨状放水
第 1 小隊・第 1 3 分団は各 1 口放水
竜禅寺管理者は三仏堂左側の放水銃から放水
7. 講評及び挨拶
午前 1 0 : 4 0 ~
主催者挨拶：教育長
講 評：取手市消防長
紹 介：戸頭消防署長，消防団長
消防団副団長，本部員
地元消防団（第 1 3 分団）
市文化財保護審議会委員
地元市政協力員
8. 閉 会
午前 1 1 : 0 0 教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター

※ 各種時間については予定となりますので，多少前後する場合があります。
※ 災害などが発生した場合，6. 消防出動訓練は中止になる場合があります。



PRESS RELEASE

令和6年12月20日
取手市政策推進部文化芸術課

取手郷土作家日本画部門展 とりでの今と先駆者たち

寺田弘侏生誕 111 年・田中路人生誕 100 年記念、材料や道具の展示もあります。

郷土作家部門展は今年で4回目の開催となります。とりでアートギャラリーにて寺田弘侏・田中路人の作品を中心に茨城県南部で創作活動に励んだ画家たちの作品を展示します。現在取手市在住の日本画作家や取手市民美術展受賞者、取手松陽高等学校美術科生徒等、計30名の作品約55点が展示されます。

【開催概要】

出展者数	30名
開催期間	令和7年1月25日(土)～2月4日(火)
開催時間	午前10時～午後6時 最終日の2月4日は午後5時まで
開催場所	とりでアートギャラリー (アトレ取手4階)
入場料	無料

【開催期間中の行事(参加申込不要)】

オープニングセレモニー

ギャラリーコンサートや作家紹介を行います。

開催日時：1月26日(日)午後1時～

開催場所：とりでアートギャラリー (アトレ取手4階)

ギャラリーツアー

開催日時：1月26日(日)午後2時30分～

開催場所：とりでアートギャラリー (アトレ取手4階)

○寺田弘侏

自然と向き合い続け生命の尊さを描いた作家。1914年旧藤代町(現取手市)で生まれ、1931年に茨城県取手農学校(現取手第一高校)卒業。1932年上京し永田春水に師事。1988年第35回新美術協会展で内閣総理大臣賞受賞し、1995年には新美術協会理事長に就任している。1997年没。

○田中路人

既成の日本画の伝統に野生の声を呼びもどそうとした作家。1925年長野県須坂市で生まれ、1965年に旧取手町(現取手市)に移住。1967年創作画人協会創立、終身会長として尽力した。1973年から1991年のうちに紺綬褒章を7回受賞している。2002年没。



問い合わせ先	<p>(展覧会について)</p> <p>取手市文化芸術課 担当 落合・綿貫・北村・秋田</p> <p>電話：0297-74-2141 (内線1292)</p> <p>E-mail：art@city.toride.ibaraki.jp</p>
--------	--

取手郷土作家日本画部門展

とりでの今と先駆者たち

寺田弘伊 生誕111年・田中路人 生誕100年



2025 1月25日[土]→2月4日[火]

JR取手駅ビルアトレ取手4階  

とりでアートギャラリー

10:00～18:00 最終日は17:00 

オープニングセレモニー 1月26日(日) 13:00～

ギャラリーツアー 1月26日(日) 14:30～(申込不要)

この度、郷土作家部門展、「取手郷土作家日本画部門展とりでの今と先駆者たち」を開催いたします。

今回の開催につきましては、寺田弘弼生誕111年・田中路人生誕100年を記念して、そして日本画部門の郷土作家の方々の作品等を広く展示するため、企画したものです。

寺田弘弼先生は1914年旧藤代町（現取手市）で生まれ、鈴木草牛先生と永田春水先生に師事していました。また、取手美術作家展の大畑久子先生と間根山英明先生の師でもあります。自然と向き合い続けた寺田弘弼先生の作品は生命の尊さを感じます。田中路人先生は1965年に旧取手町（現取手市）に移住し、第1回郷土作家展にも出品しました。郷土作家展は取手美術作家展に名前を変え現在でも続いています。田中路人先生の制作姿勢は既成の日本画の伝統に野生の声を呼びもどそうとしたもので、作品から力強さと熱量を感じることができます。

今回の展示は、茨城県南で活動した今は亡き作家たちと現在各地で活躍している取手市在住の作家たちのまなざしを感じられる作品が並んでいます。今日まで作家同士に繋がりがりあり受け継がれてきた文化の素晴らしさと、昔から芸術を大事にする取手市の土地柄を改めて実感いたしました。ぜひご来場いただき、日本画の世界を皆様でご覧になられ、日本画の奥深さを感じていただければ、主催者としてこの上ない喜びとするところでございます。

また、今回の企画展の出展者に加わっていただいている茨城県立取手松陽高等学校に県内初の美術科が設置されたこと、取手美術作家展、取手市民美術展が継続して開催できていることは、アートのまち取手を象徴しているものと感じております。取手市が芸術文化の活動拠点として、これからも多くの市民の皆様に支えていただけるよう、市としましても、住み続けるほど好きになる街「アートのまち取手」のさらなる発展に、努力を惜しまない所存でございます。

最後に、本美術展にご協力賜りました取手美術作家展会員の皆様、並びに関係者の皆様のさらなるご活躍とご来場いただいた方々の益々のご健勝を祈念申し上げます。

取手郷土作家日本画部門展

在住作家

大畑 久子
川島 宰
倉島 美友
神戸 祥三
島田 三郎
首藤 忠正
田部 義司
内藤 稻弼
中橋美智子
中村 順子
長谷部太丸
堀 雄太
間根山英明

物故作家

角井 満夫
小林巢居人
小林 恒岳
笹川 和也
鈴木 草牛
田中 路人
寺田 弘弼
永田 春水
根本 正
養父 清直

取手松陽高等学校 美術科

太田 泰助
蓬田 阿哉
藤田 桃子
篠崎 遥香
飯村 拓生
新留 叶望
濱野 七煌



PRESS RELEASE

令和6年12月20日

取手市教育委員会 埋蔵文化財センター（生涯学習課）

日本のチューダー様式住宅の傑作
国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」（取手市寺田）
第8回一般公開が実施されます



「旧渡辺甚吉邸主屋」外観



意匠が見事な食堂の天井

- ・国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」の第8回一般公開が実施されます。一般公開は不定期の開催で、次回は令和7年6月に計画中です。

主催：甚吉邸運営局（前田建設工業内）

所在地：取手市寺田 5270-8 他

（前田建設工業株式会社 ICI 総合センター（取手市寺田 5270）の敷地内）

日時：令和7年2月 20日（木）・21日（金）・22日（土）

いずれの日も、午前10時・午後1時・午後3時30分の3回

定員：いずれの回も20名（事前予約制）

予約方法：専用予約サイトからの申し込み

予約サイト URL <https://jinkichi-20250220-0221-0222.peatix.com>

予約期間：令和7年1月27日正午～2月10日正午（定員になり次第締め切り）

【国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」】

- ・日本のチューダー様式住宅の傑作と評価されている貴重な建造物で、令和5年2月27日に取手市内で初めて国の登録有形文化財に登録されました。
- ・昭和9年（1934）に、東京の白金台に建築され、令和4年（2022）、市内寺田の前田建設工業株式会社 ICI 総合センターの敷地内に、ガレーヂ・門塀と共に移築・復原されました。
- ・一般公開は令和5年6月に初めて実施され、今回は8回目の一般公開となります。

問い合わせ先

取手市教育委員会 埋蔵文化財センター（生涯学習課）担当者：本橋

電話：直通 0297 - 73 - 2010 市役所代表 0297-74-2141（内線 3130）

E-mail：maibun@city.toride.ibaraki.jp

甚吉邸運営局（前田建設工業内）担当者：上田

電話：0297-85-6171（代表）※一般の方の問合せ受付はEメールのみ

E-mail：ici@jcity.maeda.co.jp

国登録有形文化財〈取手市初〉

甚吉邸



第八回 一般公開のご案内



日時

令和7年 **2月20日（木）**
21日（金）
22日（土）

第1回 第2回 第3回

駅集合時間 **10:00** | **13:00** | **15:30**

各回1時間半程度の見学時間（自由見学）を予定しております。
自由なお時間にお帰りいただけます。

定員：20名/回 各日程3回ずつ開催します。

申込期間：1月27日12:00開始～2月10日12:00〆切
（満員になり次第締め切ります。）

※次回は6月の開催を予定しております。

参加費

無料



※音声案内がございますので、二次元コードがよめる端末とイヤホンをご持参ください。



※素足でお越しの方は、靴下をご持参ください。

集合場所



（弊社敷地内には駐車場、駐輪場はございません。来場の際は、公共交通機関をご利用ください。）

申込

URLまたは右のコードからお申込みください。二次元コード
URL：<https://jinkichi-20250220-0221-0222.peatix.com>



問い合わせ 甚吉邸運営局（前田建設工業内）
〒302-0021 茨城県取手市寺田5270
E-Mail：ici@jcity.maeda.co.jp

甚吉邸：旧渡辺甚吉邸とは？

甚吉邸は1934年、港区白金台に岐阜の名家・渡辺家の14代当主、甚吉の私邸として建てられた洋館です。日本の住宅の発展に大きく寄与した住宅専門会社の技師として活躍した、遠藤健三と山本拙郎、そして二人の恩師である今和次郎の3人の共作によって、建築当時の日本における住宅建築の最高水準の経験・知見が凝縮された歴史的建造物です。国内では数少ない本格的チューダー様式であり、一時期GHQに接収されたり、外国の大使公邸、結婚式場として利用されましたが大規模な改修はされず、それらの特徴ある装飾を含め当初からの姿がほぼ完全に保たれていたことが特徴です。近年になり一旦は甚吉邸も解体の危機を迎えましたが、建築史関係者らの保存運動や働きかけにより、2022年3月に前田建設工業ICI総合センター内に移築、復原されました。そして2023年2月27日、取手市初の国登録有形文化財に登録されました。

ご来場にあたって ・1934年竣工当時の姿を忠実に再現している為、スロープ、昇降機等は設置していません。
・文化財保護の観点から、未就学児の方はご遠慮ください。

取手市観光協会主催
第55回とりで利根川どんどまつり

正月飾りやしめ飾りなどを燃やした残り火で餅を焼いて食べ、無病息災を願うお祭り「とりで利根川どんどまつり」を開催します。

■とりで利根川どんどまつり

日時：令和7年1月11日(土) 午後4時(午後6時30分 消火予定)

荒天の場合は1月12日(日)に延期

どんどやぐら点火 午後4時(予定)

消火 午後6時45分頃(燃焼状況に応じて)

ミニスターマイン 午後6時45分頃(予定)

当日は、会場にて福もち(紅白もち1組300円)を販売致します。

場所：取手緑地運動公園(成年野球場C外野付近)



・しめ飾りの回収について

令和7年1月9日(木)及び10日(金)正午まで、下記の場所にて回収を行います。

(回収施設)市役所玄関、藤代庁舎玄関、福社会館(市民会館隣)、市内公民館(小文間、永山、寺原、井野、戸頭、白山、藤代、高須、相馬南、六郷、山王)、新取手自治会館、双葉自治会館、八重洲ニュータウン自治会館、取手中央タウン管理事務所、弘経寺前、新道さくら会館、香取神社前(取手3丁目)、取手市商工会、さくら荘、小堀集会所

問い合わせ先	取手市まちづくり振興部産業振興課商工観光係 担当者：吉田、中村、平山 電話：0297-74-2141(内線1443) E-mail：sansin@city.toride.ibaraki.jp
--------	--